



教科名： 法定1年点検Ⅱ

2025年度

実習

一級自動車工学科・自動車整備科

時 期： 2 年 前期

科 目： 自動車整備作業

時限数： 32時限

<改訂履歴>

改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
FY24	シラバスメンテナンス	3/18	合田
FY25			
FY26			
FY27			
FY28			
FY29			

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

一級自動車工学科・自動車整備科 2025年度

授業計画

時 期	2 年前期	単元	実習	教科名	法定1年点検Ⅱ			
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品	定期点検作業要領書		発行日		2024年3月18日	
			実習ノート（初回授業時配布）					
※ 注1 総時限	32時限				教科担当		小山 純	※ 注2 ● ■
※ 注1 授業時間	51.2時間							※ 注2 ● ■

一般科目と休講等予期せぬ事態に備えた余剰分を含め、合計時間は1944時間（50分ベース）を確保（法定合計時間1800時間（50分ベース））

1. 指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車整備士として法定1年点検の実務経験がある教員により、法定1年点検の習熟・中間報告が実施できるよう指導する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

即戦力を身に付けるために以下を実施する。

- ①法定1年点検の作業要領を理解する。
- ②法定1年点検作業手順を理解する。
- ③法定1年点検に取り入れられた接客業務を、実践に近い内容で実行して修得する。

3. 授業の到達目標（何を理解し何ができるようになるのか）

- ①車両ごとに車両保護カバー類の取り付けが正しくできる。
- ②サークルチェックの意味を理解し、確実に車両のチェックができる。
- ③車両ごとのリフトアップポイントを理解し、安全に正しく、確実にリフトアップできる。
- ④法定1年点検の作業が正しくできる。
- ⑤法定1年点検の作業手順を理解し正確に作業できる。
- ⑥中間報告など、整備に関する説明が分かりやすく正確にできる。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

実習評価点は、技術評価点（70点）＋レポート評価点（15点）＋取組評価点（15点）とし、60点以上（工学科は70点以上）を合格とする

技術評価点

- ・実技試験 60% ①1年点検実技試験
- ・筆記試験 40% ①点検項目を区別する問題

5. 準備学習

- ・定期点検作業要領書をあらかじめ読んでおく。

※注1 総時限の1時限は、80分/1時限を表し、授業時間の1時間は、50分/1時間を表す

※注2 ●⇒実務経験がある教員 ■⇒日産資格保持者

6. 指導目標

- ①法定1年点検作業を要領を理解させる。
- ②法定1年点検の手順を理解させる。
- ③不具合を設定した法定1年点検作業を、効率良く出来るようにさせる。
- ④中間報告（点検内容）を、分かりやすく説明できるようにする。
- ⑤不具合箇所を効率良く修理出来るようにする。

時 期	2 年前期	単元	実習	教科名	法定1年点検Ⅱ	
5. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					6. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	授業概要(教科名、時限数、担当教員、学習目標、評価)				インパクト	5
	法定1年点検作業要領 注意事項の説明				トルクレンチ ホイールナット用	5
2	法定1年点検作業要領 （車両での確認）				トルクレンチ	5
3	法定1年点検練習 1				ハブキャップ・プライヤ	5
	法定1年点検練習 2				ハブキャップ・ドリフト	5
4	法定1年点検練習 3				3 0 mm ソケット	5
	法定1年点検練習 4				セルフロック・ナット	20
5	法定1年点検練習 5				ハブキャップ	20
6	法定1年点検練習 6				タイヤ・エア・ゲージ	5
7	法定点検学科試験等のレクチャー				スケール	5
8	法定1年点検 （習熟点検） 1				タイミング・ライト	5
9	法定1年点検 （習熟点検） 2				ウエス	適量
10	法定1年点検 （習熟点検） 3				点検作業要領書	5
11	法定1年点検 （習熟点検） 4				サービスメニューカタログ	5
12	法定1年点検 （習熟点検） 5					
13	法定1年点検 （習熟点検） 6					
14	中間報告ロープレイ 説明					
15	中間報告ロープレイ					
16	中間報告ロープレイ					
17	法定1年点検 （不具合付き） 1 中間報告ロープレ					
18	法定1年点検 （不具合付き） 2 中間報告ロープレ					
19	法定1年点検 （不具合付き） 3 中間報告ロープレ					
20	法定1年点検 （不具合付き） 4 中間報告ロープレ					
21	法定1年点検 （不具合付き） 5 中間報告ロープレ					
22	法定1年点検 （不具合付き） 6 中間報告ロープレ					
23	法定1年点検 （不具合付き） 7 中間報告ロープレ					
24	学科試験					
25	実技試験 1					
26	実技試験 2					
27	実技試験 3					
28	実技試験 4					
29	中間報告ロープレイ実技試験					
30	中間報告ロープレイ実技試験					
31	中間報告ロープレイ実技試験					
32	清掃・実習場片付け					

一級自動車工学科・自動車整備科			2025年度		授業計画	
時 期	前期	単元	実習	教科名	法定1年点検Ⅱ	
7. 安全（KYのため必ず授業内で説明）						
番号	作業名	遵守事項		災害事例		チェック
1	エンジン始動時	始動時必ず声掛けを行う。		回転部分で手先が巻き込まれ負傷。		
2	リフト操作	上げ下げの声掛けを行う。		リフト作動時に車両と接触。		
3	排気ガスの状態点検	排気ダクトを取り付ける。		密閉された工場内では酸欠になる。		
4	下廻り点検	安全めがね着用		目に異物が混入。		
5	足廻り、下廻り点検	作業グローブ着用		手先を怪我、火傷をする。		
6	冷却水の量点検	エンジン暖機状態では、ラジエータキャップを開けない。		冷却水が噴出し火傷をする。		
8. 授業レイアウト（写真の貼り付けも可）						
実習場						
第1実習場						
						
※車両はK 1 3 マーチを5台使用する。						
実習車両1台当たり4～5名（5グループ）で実習を行う。						